

挑戦2ーベトナム カトゥー族と福祉施設との連携

弊社のカンボジアへの支援は、国際協力NGOの公益財団法人国際開発
救援財団(FIDR)が行なう活動を応援しています。

FIDRが、ベトナム支援を行なっているプロジェクトの一つに、ベト
ナム少数民族地域活性化があります。
カトゥー族の伝統織物を通じた生計
向上活動に取り組まれていて、
2014年6月に弊社 代表が、現地視察
に行ってきました。

カトゥー族の女性が全て手づくりで
織られています。
デザインのポイントとしてビーズが
施されていて目をひきます。

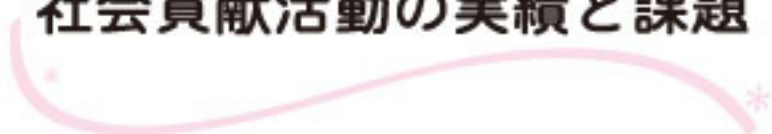


「ビーズ」「点字」という視点から、
弊社が、使用済み点字用紙を活用した紙袋などを委託している、京都ラ
イトハウスと連携して商品開発が出来
ないだろうかとの模索をはじめてい
るところです。まだ、皆様にお伝え
するには、もう暫くお時間を頂きたい
と思います。





社会貢献活動の実績と課題



社会貢献活動の実績と課題

- I. カンボジアの子どもたち支援
- II. 障がい者スポーツ支援
- III. 文化行事支援
- IV. 地域支援、その他の支援
- V. 活動終了



社会貢献活動の実績と課題

I. カンボジアの子どもたち支援

カンボジアの子どもたちへの支援は国際協力NGOである公益財団法人国際開発救援財団（FIDR）が行なう活動を応援しています。

文房具寄贈活動からはじまった応援が給食支援へと広がっていきました。



1. 国立小児病院給食支援（2006年4月～2014年3月プロジェクト終了）

**8年にわたるカンボジア初の病院給食プロジェクトにより
病院職員たちは自主的な給食運営ができるようになりました。**

カンボジアには、治療の一環としての病院給食がありませんでした。

国立小児病院でも、給食は1日2回、午前にご飯とスープ、午後にご飯のみという簡素なもので、栄養への配慮はされていませんでした。



母親に給食を食べさせてもらう入院患者

プロジェクトの成果

（FIDRからの年次報告書より抜粋しています）

病院給食管理マニュアルと栄養計算ソフトウェアを完成。保健省の認証を得て発行。



調理員は二人一組になり、患者の名前と提供する給食の種類を確認した上で配膳。



写真提供：国際開発救援財団

病院給食が7種類提供できるようになりました。写真は「無塩補完食」。



毎朝、各病棟の患者に配膳する食事の種類と数を確認しています。



2. カンボジア給食支援プロジェクト（2014年4月開始）

給食で子どもに笑顔と健康を

「写真提供：国際開発財団」

子どもに給食を提供する病院や施設において、子どもの栄養状態を正確に把握し、適切な食事の提供やケアができることを目指したプロジェクトが始まっています。



- 国立小児病院における栄養管理の導入
患者の栄養状態の把握と改善が大きな目的です。看護師の理解を深めるため研修を実施。



- 他施設における給食管理、栄養管理に関する指導
講師は、日本で栄養士の資格を取得したFIDRのカンボジア人職員。栄養の重要性や三色食品群等について研修。



- カンボジア初！子どもの食事摂取基準のための調査・策定
カンボジア国保健省と共同での取り組みです。写真本を使用して食事内容を子どもたちから聞きとります。



●プロジェクトへの寄付財源

カンボジアの子どもたちへの支援には、トナーカートリッジの売上1%を寄付財源としています。

トナーカートリッジは、弊社にとって拡販商材として重点をおいており売上が上がれば寄付も増えます。

オフィスでは消耗品であり、社会貢献とビジネスの良い関係に入りつつあります。

また、収益の一部ではなく売上の1%にすることにより、透明性が保てるだけでなく、事務処理の煩雑さがなくなり、従業員全員が寄付金を認識することができています。



純正・汎用・リサイクル品全ての商品対象

●課題とその理由

寄付金額の公開ができておりません。

売上の1%＝トナーカートリッジ全体の売上が明確になり、仕入価格交渉に影響がでる事が予想されるのがその理由です。

今後、トナーカートリッジの売上を伸ばし、仕入価格交渉に影響もなく寄付金額の公開が出来るように目指していきたいと思っています。

●支援実績

国際開発支援財団 (FIDR) への寄付金額	
2006年	金額 非公開
2007年	金額 非公開
2008年	金額 非公開
2009年	金額 非公開
2010年	金額 非公開
2011年	金額 非公開
2012年	金額 非公開
2013年	金額 非公開
2014年	金額 非公開
2015年	金額 非公開
2016年	2017年3月寄付予定

●支援予定

2017年	金額 非公開
2018年	金額 非公開
2019年	金額 非公開
2020年	金額公開 (目標)

社会貢献活動の実績と課題

Ⅱ 障がい者スポーツ支援

1. 全国車いす駅伝競走大会 -毎年3月開催-

京都では、障がい者スポーツの発祥の地と言われるほどたくさんのスポーツが生まれています。全国車いす駅伝競走大会は、全国規模で行なわれる大きな大会です。創業時より京都の企業として応援させて頂いています。

● 支援実績

全国車いす駅伝競走大会開催協賛金と協賛品

第13回大会(2002年)	50,000円		
第14回大会(2003年)	50,000円		
第15回大会(2004年)	50,000円		
第16回大会(2005年)	100,000円	協賛品	210,000円相当
第17回大会(2006年)	150,000円	協賛品	1,540,000円相当
第18回大会(2007年)	200,000円	協賛品	315,000円相当
第19回大会(2008年)	200,000円	協賛品	315,000円相当
第20回大会(2009年)	200,000円	協賛品	315,000円相当
第21回大会(2010年)	210,000円	協賛品	315,000円相当
第22回大会(2011年)	220,000円	協賛品	315,000円相当
第23回大会(2012年)	230,000円	協賛品	315,000円相当
第24回大会(2013年)	240,000円	協賛品	315,000円相当
第25回大会(2014年)	250,000円	協賛品	315,000円相当
第26回大会(2015年)	260,000円	協賛品	324,000円相当
第27回大会(2016年)	270,000円	協賛品	1,512,000円相当

● 支援予定

第28回大会(2017年)	280,000円	協賛品	324,000円相当
第29回大会(2018年)	290,000円	協賛品	324,000円相当
第30回大会(2019年)	300,000円	協賛品	324,000円相当
第31回大会(2020年)	310,000円	協賛品	324,000円相当

● 課題

全国的な障がい者のイベントであっても、財政面の確保、交通事情などから継続開催のご苦勞、選手の練習場所の確保など、車いす駅伝を取巻く環境は厳しくなっています。そのことを京都企業、多くの方々に伝えることが長年支援している弊社にとっての課題です。



カスタくんクッキー
1枚216円(税込)

(社会貢献活動日記)

協賛品は、毎年、カスタくんクッキーです。近年、カスタくんが弊社のキャラクターであることが、じんわりと知れてきているようです。



第27回大会の協賛品
「マルチポンチョ」
1枚432円(税込)



2. 障害者シンクロナイズドスイミング・フェスティバル

-毎年5月開催-

障害者シンクロナイズドスイミングは京都から全国に広がったスポーツで、障がいのある人とない人が、共にプールの中で演技できるバリアフリーのスポーツと言っても過言ではありません。

弊社は、創業時より応援しています。

● 支援実績

障害者シンクロナイズドスイミング・フェスティバル開催協賛会	
第10回大会(2001年)	協賛品 50,000円相当
第11回大会(2002年)	協賛品 50,000円相当
第12回大会(2003年)	協賛品 50,000円相当
第13回大会(2004年)	100,000円
第14回大会(2005年)	100,000円
第15回大会(2006年)	100,000円
第16回大会(2007年)	150,000円
第17回大会(2008年)	150,000円
第18回大会(2009年)	150,000円
第19回大会(2010年)	150,000円
第20回大会(2011年)	150,000円
第21回大会(2012年)	150,000円
第22回大会(2013年)	150,000円
第23回大会(2014年)	150,000円
第24回大会(2015年)	154,000円
第25回大会(2016年)	155,000円



会場：京都市障害者スポーツセンター
〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5
TEL.075-702-3370

● 支援予定

第26回大会(2017年)	156,000円
第27回大会(2018年)	157,000円
第28回大会(2019年)	158,000円
第29回大会(2020年)	159,000円
第30回大会(2021年)	300,000円

←※目標金額

(社会貢献室日記)

毎年フェスティバルが楽しみです。一生懸命に練習されて本番で演技をされる姿に毎回泣かされています。

3. 視覚障害者京都マラソン大会

(第33回をもって大会が終了されました)

●支援実績

視覚障害者京都マラソン大会開催協賛金

第28回大会(2011年)	30,000円
第29回大会(2012年)	30,000円
第30回大会(2013年)	30,000円
第31回大会(2014年)	31,000円
第32回大会(2015年)	32,000円
第33回大会(2016年)	33,000円



4. 京都視覚障害者「チャレンジ・ラン」大会

●支援実績

「チャレンジ・ラン」大会開催協賛金

第1回大会(2016年)	30,000円
--------------	---------

●支援予定

第2回大会(2017年)	32,000円
第3回大会(2018年)	33,000円
第4回大会(2019年)	34,000円
第5回大会(2020年)	35,000円

5. 全京都障害者総合スポーツ大会

●支援実績

京都障害者総合スポーツ大会 協賛金

第28回大会(2008年)	50,000円
第29回大会(2009年)	50,000円
第30回大会(2010年)	50,000円
第31回大会(2011年)	50,000円
第32回大会(2012年)	50,000円
第33回大会(2013年)	50,000円
第34回大会(2014年)	50,000円
第35回大会(2015年)	50,000円
第36回大会(2016年)	50,000円

●支援予定

第37回大会(2017年)	50,000円
第38回大会(2018年)	50,000円
第39回大会(2019年)	50,000円
第40回大会(2020年)	50,000円

●障がい者スポーツ支援の課題

京都から生まれた障がい者スポーツの応援について、企業などに呼びかけが出来ていません。2020年東京パラリンピックへの支援に向けて活動を行ないます。



社会貢献活動の実績と課題

Ⅲ 文化行事支援

スマイルミュージック・フェスティバル支援

音楽で社会貢献 スマイルフェスティバル

同じ地域に暮らすハンディキャップのある人とともにつくる、笑顔がいっぱいの音楽の祭典です。毎年3月に京都市東山区総合庁舎で開催しています。



特定非営利活動法人音の風 <http://www.otonokaze.org>
に楽器のカスタネットを寄贈したことから始まりました。

● 支援実績

スマイルミュージック・フェスティバル協賛品

2006年	カスタネット 1,000個、カスタくんクッキー 100枚	231,000円相当
2007年	カスタくんクッキー 100枚	21,000円相当
2008年	カスタくんクッキー 100枚	21,000円相当
2009年	カスタくんクッキー 100枚	21,000円相当
2010年	カスタくんクッキー 100枚	21,000円相当
2011年	カスタネット 100個、カスタくんクッキー 100枚	42,000円相当
2012年	カスタくんクッキー 150枚	31,500円相当
2013年	カスタくんクッキー 200枚	42,000円相当
2014年	カスタくんクッキー 200枚	42,000円相当
2015年	カスタくんクッキー 200枚	43,200円相当
2016年	カスタくんクッキー 200枚	43,200円相当

● 支援予定

2017年	カスタくんクッキー 200枚	43,200円相当
2018年	カスタくんクッキー 200枚	43,200円相当
2019年	カスタくんクッキー 200枚	43,200円相当
2020年	カスタくんクッキー 200枚	43,200円相当

● 課題

フェスティバル当日の交流のみに終わっています。

社会貢献活動の実績と課題

IV 地域支援・その他の支援

1. 4こまツーリズム 支援 ～うつつこ ええとこ 再発見 宮津編～

<http://4manga.jp>



● 4こまツーリズムって？

その地域の企業キャラクターが、地域の観光資源やまちづくりの取り組みを4コマまんがで分かりやすく紹介します。

● 社会的課題

地域には魅力にあふれる歴史、自然、景観、文化などがあります。しかし、それらの豊富な観光資源を活かしきれない地域も少なくありません。宮津もその一つかもしれません。

● 4こまマンガ

子供たちや若者たちが新しい視点で地域を捉え、観光客及び市民の皆さんに地域の良さを伝え、地域の活性化につなげたいと考え、取り組みやすい「まんが」を活用しました。



丹後由良にて4こままんが制作体験会を開催

● 地元の企業キャラクターを活用

地域と企業が一つになり地域外へ発信し、地域を盛り上げていくことが出来ると感じているからです。

「4こまツーリズム」は、宮津ソーシャルマンガ普及協議会が京都府宮津市地域を課題解決のモデル地域とすることを目的として立ち上げました。（事務局：弊社内）
【構成団体】

宮津市／社会福祉法人宮津市社会福祉協議会／白糸酒造株式会社
一般社団法人京都ソーシャルビジネス・ネットワーク／株式会社カスタネット